

2023年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（前期）

試験区分

- 一般入試
- 外国人留学生特別入試
- 社会人特別入試（後期のみ）

試験科目名

専門試験（考古学）

出題の意図

問1の論述形式の問題においては、考古学を修士課程で学修するために必要となる適切に問題点を把握する力、論理的な思考力、明確な記述力を判断する。

問2の用語説明形式の問題においては、考古学全般にわたっての基礎的な知識や概念にかかわる習得度を確認する。

2023年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 考古学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 2枚を配付する。

以下の問1、問2に答えなさい。

問1 次の問題に解答用紙1枚以内の分量で解答しなさい。

「石器文化」や「農耕文化」など考古学ではさまざまな意味合いで「文化」の概念が用いられるが、「仰韶文化」や「エルテベレ文化」といったときの文化（考古学的文化）の概念について、その定義と問題点を説明しなさい。また、自らが大学院で研究対象とすることを予定している考古学的文化の実例を1つとりあげ、その内容を具体的に説明しなさい。

問2 以下の〔縄文〕～〔自然科学〕の5つのカテゴリーにふくまれているすべての用語について、それぞれ5行程度で説明しなさい。

〔縄文〕	中空土偶
〔弥生〕	遠賀川式土器
〔北海道〕	有珠モシリ遺跡（伊達市）
〔学史〕	渡辺仁
〔自然科学〕	炭素・窒素同位体分析